【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和3年8月26日(2021.8.26)

【公開番号】特開2019-150143(P2019-150143A)
【公開日】令和1年9月12日(2019.9.12)
【年通号数】公開・登録公報2019-037
【出願番号】特願2018-35918(P2018-35918)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３１５Ａ

【手続補正書】
【提出日】令和3年7月13日(2021.7.13)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊技球が入球可能な第１状態と、その第１状態よりも遊技球が入球困難な第２状態と、に可変可能な可変入球手段を有した遊技機において、
前記可変入球手段へと入球した遊技球を検出可能な検出手段と、
遊技球が入球可能な第１入球手段と、
前記第１入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行可能な判別手段と、
その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別結果となったことに基づいて、前記可変入球手段を所定期間、前記第２状態から前記第１状態へと可変させる可変制御手段と、
前記検出手段によって遊技球が検出された場合に成立し得る所定の設定条件が成立したことに基づいて、特定の状態を設定可能な状態設定手段と、
前記特定の状態において前記第１入球手段とは異なる第２入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて遊技者に有利な特典遊技状態を設定する特典遊技状態設定手段と、を備え、
前記第２入球手段は、少なくとも通常の遊技状態において前記第１入球手段よりも遊技球が入球し難い構成であり、
前記遊技機は、第１条件が成立したことに基づいて第１遊技状態を設定する第１遊技状態設定手段を有し、
前記状態設定手段は、少なくとも前記第１遊技状態において前記所定の設定条件が成立したことに基づいて前記特定の状態を設定可能であり、
前記第１遊技状態は、所定の前記特定の状態よりも、前記可変入球手段が前記第１状態へと可変され易い状態であることを特徴とする遊技機。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】０００６
【補正方法】変更
【補正の内容】
【０００６】
この目的を達成するために請求項１記載の遊技機は、遊技球が入球可能な第１状態と、

その第１状態よりも遊技球が入球困難な第２状態と、に可変可能な可変入球手段を有し、前記可変入球手段へと入球した遊技球を検出可能な検出手段と、遊技球が入球可能な第１入球手段と、前記第１入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行可能な判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別結果となったことに基づいて、前記可変入球手段を所定期間、前記第２状態から前記第１状態へと可変させる可変制御手段と、前記検出手段によって遊技球が検出された場合に成立し得る所定の設定条件が成立したことに基づいて、特定の状態を設定可能な状態設定手段と、前記特定の状態において前記第１入球手段とは異なる第２入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて遊技者に有利な特典遊技状態を設定する特典遊技状態設定手段と、を備え、前記第２入球手段は、少なくとも通常の遊技状態において前記第１入球手段よりも遊技球が入球し難い構成であり、前記遊技機は、第１条件が成立したことに基づいて第１遊技状態を設定する第１遊技状態設定手段を有し、前記状態設定手段は、少なくとも前記第１遊技状態において前記所定の設定条件が成立したことに基づいて前記特定の状態を設定可能であり、前記第１遊技状態は、所定の前記特定の状態よりも、前記可変入球手段が前記第１状態へと可変され易い状態である。

【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】

請求項１記載の遊技機によれば、遊技球が入球可能な第１状態と、その第１状態よりも遊技球が入球困難な第２状態と、に可変可能な可変入球手段を有し、前記可変入球手段へと入球した遊技球を検出可能な検出手段と、遊技球が入球可能な第１入球手段と、前記第１入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて判別を実行可能な判別手段と、その判別手段の判別結果が予め定められた特定の判別結果となったことに基づいて、前記可変入球手段を所定期間、前記第２状態から前記第１状態へと可変させる可変制御手段と、前記検出手段によって遊技球が検出された場合に成立し得る所定の設定条件が成立したことに基づいて、特定の状態を設定可能な状態設定手段と、前記特定の状態において前記第１入球手段とは異なる第２入球手段へと遊技球が入球したことに基づいて遊技者に有利な特典遊技状態を設定する特典遊技状態設定手段と、を備え、前記第２入球手段は、少なくとも通常の遊技状態において前記第１入球手段よりも遊技球が入球し難い構成であり、前記遊技機は、第１条件が成立したことに基づいて第１遊技状態を設定する第１遊技状態設定手段を有し、前記状態設定手段は、少なくとも前記第１遊技状態において前記所定の設定条件が成立したことに基づいて前記特定の状態を設定可能であり、前記第１遊技状態は、所定の前記特定の状態よりも、前記可変入球手段が前記第１状態へと可変され易い状態である。